

<ウォーミングアップ>

◆トスに勝って選択できるのは？

【答】①サーブ OR レシーブ ②エンド（コート） ③選択権を譲る

以下、正しければ○、誤りなら×を書いてください。

① トスの選択は、試合がまだ始まっていないので、ウォーミングアップ後でも変更できる。【答】×

トスはウォーミングアップ前にする。ウォーミングアップはトス選択で決めたエンド（コート）であるため、ウォーミングアップ後に変更することはできない。

② 第2サーブの前、地面にボールを突いていたら両隣のコートからボールが転がって来た。ボール拾いに時間がかかったので、第1サーブになる。【答】×

ボールを突く行為はモーションではない。サーブを打つ動作がモーションとなるので、モーションに入っていたら第1サーブからとなる。

③ インプレー中にラケットを落としたので、プレーを止めてそのポイントをやり直した。A選手は、次に何か落としたら失点する。【答】×

ラケット・振動止め・シューズは落とし物とならないため、落としたり、脱げたりしてもレットをかけられない。そのままプレーを続行する。

④ A選手とB選手はどちらも自分から4-3だと言っている。両者が合意できない1ゲームを取り除き、3-3から再開する。今終わったゲームのサーバーはA選手だったので、B選手のサーバーになる。【答】○

両者が思い出せない、納得できないゲームは取り除く。サーブは順番通りB選手となる。

⑤ 試合中、相手選手が「アウト」とコールしたと思いプレーを止めたら、コート外にいる応援の人の声だった。勘違いだったので、そのポイントのやり直しになる。【答】×

コート外の声は妨害とならないので、プレーを止めてはいけない。

コート外の方はプレー中の選手の妨げにならないよう静かに観戦すること。

- ⑥ ダブルスの試合、A選手のサーブだったのに、パートナーのB選手が第1サーブを打ってフォールトした後に、間違いに気がついた。直ぐに正しいサーバーのA選手と代わり、続きの第2サーブを打つ。【答】○

間違いに気が付いたら直ぐに正しい選手に変更する。サーバーのサイド間違いもすぐに正しい位置からする。

※例外としてダブルスのレシーブサイドだけはそのゲームは間違えたままで続行する。

次のレシーブゲームで正しく戻す（悪用されないように）

- ⑦ 1セットマッチ（6-6 タイブレイク）の試合なのに6-5で終了し、本部にスコア報告をした時に気がついた。そのまま結果は6-5になる。【答】○

試合終了は握手した時点になるので、結果は報告したままとなる。

- ⑧ レシーバーは、「フォールト」とコールしてネットにボールをかけた。その後「入っていました」とジャッジを訂正した。1回目のミスジャッジなので、「レット」にしてポイントをやり返す。【答】×

ミスジャッジの訂正は、相手コートに正しく返球していれば、1回目はレットでポイントのやり直し。2回目以降は失点。返球がネットやアウト、返球しなかったら1回目でも失点。

- ⑨ 第1サーブフォールトのボールを、邪魔にならないようにネット際に寄せておいた。プレー中、そのボールがいきなりの強風で足もとに転がってきて、危ないのでプレーを止めてポイントをやり返した。【答】○

「いきなりの強風」がポイントとなる。危ないため。風が強い日はボールをポケットに入れるように気を付けよう。

- ⑩ A選手が第2サーブを打ったら、レシーバーのB選手は隣のコートから入ってきたボールを拾っていた。B選手が構える前に、ボールが侵入してきていた。A選手の第1サーブからのやり直しになる。【答】×

ノットレディの問題。構えたかどうか、今回サーバーはレシーバーが構えたかどうか確認をしていないため、第2サーブのやり直しとなる。

何も無い時は、レシーバーはサーバーのリズムに合わせて構える。

サーバーは第1サーブをフォールトしたら、そのボールの行方を確認し、ボールが静止してから第2サーブを打つこと。

お疲れ様でした！